

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	環境政策課	令和4年度第3次沖縄県環境基本計画策定委託業務	令和4年4月15日	11,198,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市字州崎7番地11	第167条の2第1項第2号	令和3年度に公募型プロポーザル方式により、あらかじめ令和3年度から令和4年度までの2年間の契約に係る企画提案書等の書類を徴して評価し、事業者を選定した。 当事業者による令和3年度の実績は十分なものであったことから、令和4年度も同一の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
2	環境政策課	令和4年度環境保全措置効果検証事業委託業務	令和4年6月1日	3,289,000	(株)エコー 沖縄事務所	沖縄県那覇市真嘉比3-2-18	第167条の2第1項第2号	沖縄県沿岸域における流況シミュレーションシステムは、平成24から平成26年度において共同企業体で構築した。平成29年度のシステムの改良時、開発業者である共同企業体以外では、本業務の内容に対応できないことから、共同企業体構成員に見積もりを依頼し、その中から一番低い金額を提示した業者を選定した。 今回の業務は、当該システムを構築し、平成29年度に改良を行った業者以外では、本業務の内容に対応できないことから、当該業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
3	環境保全課	令和4年度航空機騒音測定監視システム等保守管理委託業務	令和4年4月1日	10,901,000	日本音響エンジニアリング(株)	東京都墨田区緑1-21-10	第167条の2第1項第2号	保守対象である航空機騒音測定監視システムは、日本音響エンジニアリング(株)の特許製品で構成されており、保守管理に同社のみが有する特殊な技術を要するため。	特命随意契約
4	環境保全課	令和4年度モニタリングポストデータ送受信システム保守点検等委託業務	令和4年4月1日	1,827,100	(株)コベルコE&M	兵庫県神戸市灘区岩屋北町4丁目5番22号	第167条の2第1項第2号	モニタリングポストデータ送受信システムについては(株)コベルコE&M製の送信機及びデータ送受信ソフトウェアで構成されていることから、開発会社である同社に当該保守管理業務を履行させなければ、既存システムの円滑な運用に支障が生じ、又は障害発生時に責任の所在が不明確となるおそれがあるため、同社と随意契約する必要がある。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
5	環境保全課	令和4年度沖縄県開発事業管理システムの運用に係る機器のリース、保守に関する業務	令和4年4月1日	1,188,000	(株)パスコ 沖縄支店	沖縄県那覇市久茂地2丁目14番地1号	第167条の2 第1項第2号	当該システムの開発者にしか対応出来ない、システムの保守管理業務のため	特命随意契約
6	環境保全課	令和4年度有機フッ素化合物汚染源調査委託業務	令和4年4月28日	27,247,000	応用地質・沖縄環境保全研究所特定業務共同企業体 ①応用地質(株)沖縄営業所 ②(株)沖縄環境保全研究所	①沖縄県那覇市久米1-24-13 ミネビル3階 ②沖縄県うるま市字州崎7-11	第167条の2 第1項第2号	本業務は、普天間飛行場周辺において地下水の流向把握に係る調査等を行うとともに、専門家会議を開催し汚染源について検討を行うものである。事業の実施にあたっては目的物に関する専門知識や実施方法等が重要であり、より効果的に事業を実施する事業者を選定する必要があるため、プロポーザル方式とした。プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があり、各企画提案内容を選定委員会において審査したところ、左の者の提案は最も評価が高かったため、契約の相手方として選定した。	
7	環境保全課	令和4年度漂着軽石を活用した赤土等流出防止対策実証試験委託業務	令和4年5月27日	7,524,000	(一社)沖縄県建設環境コンサルタンツ協会・上城技術情報(株)・(株)沖縄環境保全研究所共同企業体 ①(一社)沖縄県建設環境コンサルタンツ協会 ②上城技術情報(株) ③(株)沖縄環境保全研究所	①沖縄県うるま市字州崎7-11 ②沖縄県宜野湾市嘉数2-18-20 ③沖縄県うるま市字州崎7-11	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、3者から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において、審査したところ、左記事業者が順位1位となり、選定基準(満点の60%)を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
8	環境保全課	令和4年度基地返還に係る人材育成業務	令和4年5月30日	3,942,400	いであ(株)沖縄支社	沖縄県那覇市安謝二丁目6番19号	第167条の2 第1項第2号	企画プロポーザル方式により公募を行ったところ、1者から応募があった。企画提案プレゼンテーションを実施し、選定委員会において、研修会等のカリキュラム、プログラム内容、実施体制等について審査を行った結果、当該委託業務を遂行するに足ると判断されたことから、左社を優先交渉権者とした。その後、業務委託契約について必要な協議を行い、合意に至ったことから随意契約を締結した。	
9	環境保全課	令和4年度赤土等流出防止対策検証事業委託業務	令和4年6月16日	79,134,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市字州崎7-11	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、2者から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において、審査したところ、左記事業者が順位1位となり、選定基準(満点の60%)を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
10	環境保全課	令和4年度赤土等流出防止活動促進事業委託業務	令和4年6月27日	6,622,000	(株)沖縄環境保全研究所・(特非)おきなわグリーンネットワーク共同企業体 ①(株)沖縄環境保全研究所 ②(特非)おきなわグリーンネットワーク	①沖縄県うるま市字州崎7-11 ②沖縄県島尻郡八重瀬町富盛301番地コーポ富盛201号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は幅広い世代や職種との連携構築による事業実施体制に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
11	環境保全課	令和4年度米軍基地特有の化学物質調査業務	令和4年6月30日	14,966,270	いであ(株)沖縄支社	沖縄県那覇市安謝二丁目6番19号	第167条の2 第1項第2号	企画プロポーザル方式により公募を行ったところ、1者から応募があった。企画提案プレゼンテーションを実施し、選定委員会において、国内環境法令に規定のない化学物質に関する専門的知識・調査分析力、有識者意見聴取に関する資料作成能力等について審査を行った結果、当該委託業務を遂行するに足ると判断されたことから、応募者を優先交渉権者とした。その後、業務委託契約について必要な協議を行い、合意に至ったことから随意契約を締結した。	

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
12	環境整備課	令和4年度島しょ型資源循環社会構築事業委託業務	令和4年5月13日	35,002,000	応用地質・沖縄環境経済研究所特定業務共同企業体 ①応用地質(株)沖縄営業所 ②(株)沖縄環境経済研究所	①沖縄県那覇市久米1-24-13 ミネビル3階 ②沖縄県うるま市州崎12-57	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。各企画提案内容を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は最も評価が高く、選定基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
13	環境整備課	令和4年度プラスチック問題に関する万国津梁会議運営等業務	令和4年4月22日	4,329,600	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の者の提案は業務手法に優れており、遂行体制や業務実績も十分であり、選定基準を満たしていたことから、契約の相手方として選定した。	
14	環境整備課	環境教育(買い物ゲーム)によるごみ減量化推進委託業務	令和4年6月1日	1,833,150	(一社)沖縄リサイクル運動市民の会	沖縄県那覇市首里鳥堀町4丁目44番1号	第167条の2 第1項第2号	買物ゲームは、小学生を対象とした体験型の環境教育プログラムで、買い物の模擬体験を通して環境にやさしい買い物の仕方が学習できることから、ごみ減量化の推進にあたり効果的なプログラムとなっている。 当プログラムは、(一社)沖縄リサイクル運動市民の会が特許を取得しており、他に実施できる団体がないため、当該法人を契約の相手先として選定し特命随契を行った。	特命随意契約
15	自然保護課	令和4年度世界自然遺産管理運営支援業務	令和4年4月1日	36,960,000	(株)プレック研究所沖縄事務所	沖縄県那覇市泉崎2丁目3番3号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
16	自然保護課	令和4年度希少種交通事故防止・密猟対策事業委託業務	令和4年4月1日	98,000,000	丸正印刷株式会社・国頭村森林組合・いであ株式会社沖縄支社 共同企業体 ①丸正印刷(株) ②国頭村森林組合 ③いであ(株)沖縄支社	①沖縄県中頭郡西原町小那覇1215番地 ②沖縄県国頭郡国頭村字与那1258番地 ③沖縄県那覇市安謝2丁目6番19号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
17	自然保護課	令和4年度外来種対策事業	令和4年4月8日	39,006,000	一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社島嶼生物研究所共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)島嶼生物研究所	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
18	自然保護課	令和4年度外来種対策事業(哺乳類対策)	令和4年4月8日	59,378,000	(株)島嶼生物研究所	沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
19	自然保護課	令和4年度傷病野生鳥獣救護事業	令和4年4月1日	1,845,000	(公財)沖縄県獣医師会	沖縄県那覇市古波蔵1-24-28	第167条の2 第1項第2号	①左記の団体は、野生鳥獣についての専門知識を備えており、日頃から各拠点における傷病野生鳥獣の診療、手当等積極的な活動をしている。 ②過去に当該業務あるいは動物関連業務を遂行した実績がある。 ③地域住民から傷病野生鳥獣の搬入先として幅広く知られており、緊急を要する傷病野生鳥獣手当等に迅速に対応できる。 ④当該業務のできる者が左記団体以外に確保出来ない。 ①～④の理由から、当該業務は特定の技術が必要とし、契約を履行できる者が特定されるため、左記団体との随意契約が必要である。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
20	自然保護課	令和4年度外来種対策事業(鳥類対策)	令和4年4月7日	18,997,000	(株)南西環境研究所	沖縄県中頭郡西原町字東崎4-4	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
21	自然保護課	令和4年度外来種対策事業(両生類・爬虫類対策)	令和4年4月8日	173,899,000	一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社島嶼生物研究所共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)島嶼生物研究所	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
22	自然保護課	令和4年度イリオモテヤマネコ交通事故防止対策事業	令和4年4月11日	89,995,400	株式会社南西環境研究所・株式会社中央建設コンサルタント・株式会社サステュア共同企業体 ①(株)南西環境研究所 ②(株)中央建設コンサルタント ③(株)サステュア	①沖縄県中頭郡西原町字東崎4番地4 ②沖縄県浦添市宮城5丁目12番11号 ③沖縄県宜野湾市大山2丁目13番14-305号	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
23	自然保護課	令和4年度生物多様性地域戦略事業委託料	令和4年4月1日	4,430,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	<p>平成27年度にプロポーザル方式で(一財)沖縄県環境科学センターが事業実施主体として選定され、本事業の中心的な業務である「生きものいっせい調査」の結果公表や生物多様性の説明を入れ込んだ生物多様性情報プラットフォームの作製・更新を毎年度行っている。</p> <p>本年度は、昨年度に引き続き、「サンゴ礁情報プラットフォーム」や「レッドデータおきなわ」のほか、「オキナワイキモノラボ」のwebサイトおよびデータの管理も行っている。これらのプラットフォームの更新等については、同事業者が行うのが最も効率的であり、また、同一の者にシステムの更新等を履行させなければ、既存プラットフォームの円滑な運用に著しい支障を生じ、又は障害発生時に責任の所在が不明確となるおそれがある。</p> <p>以上のことから、(一財)沖縄環境科学センターが最も効率的かつ円滑に業務が遂行できると判断されることから、随意契約を行う。</p>	特命随意契約
24	自然保護課	西表野生生物保護センター展示室管理委託	令和4年4月1日	2,000,000	竹富町古見公民館	沖縄県八重山郡竹富町字古見7番地	第167条の2第1項第2号	<p>当該展示室の管理委託業務にあたっては、展示室の展示物・備品等の管理・保管、イリオモテヤマネコ等の貴重な野生生物の生息状況及び保護対策、八重山諸島の野生生物の特色、現状、保護等に関する案内・解説や普及啓発を主な内容としており、野生生物の生態に関する豊富な知識を有するのみならず、地域の事情に精通し、なおかつ訪れる観光客や修学旅行生等に対して施設の案内・解説をする他、地域の野生生物に関する多種多様な質問に対して適切に回答する能力が要求される。</p> <p>このような性質上、本業務は競争入札になじまないものと思料され、当該業務を効果的に遂行するために必要な知識・技能・地域とのつながりを有する古見公民館を相手方として選定した。</p>	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
25	自然保護課	令和4年度世界自然遺産ブランディング事業	令和4年4月20日	25,993,000	いであ株式会社・丸正印刷株式会社共同企業体 ①いであ(株)沖縄支社 ②丸正印刷(株)	①沖縄県那覇市安謝2丁目6番19号 ②沖縄県中頭郡西原町小那覇1215番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
26	自然保護課	令和4年度犬猫遺棄防止等普及啓発委託業務	令和4年4月26日	25,000,000	(株)エマエンタープライズ	沖縄県那覇市字安里205番地の1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
27	自然保護課	令和4年度狩猟者講習等業務	令和4年4月28日	1,356,000	(一社)沖縄県猟友会	沖縄県那覇市泉崎1丁目2-2	第167条の2 第1項第2号	当該団体は、狩猟免許に関する幅広い専門的知識を有し、特に狩猟者講習の必須科目である「猟具の取扱い方」に関する特殊技能を持ち合わせている県内唯一の団体である。	特命随意契約
28	自然保護課	令和4年度ノコ等対策事業	令和4年4月1日	70,000,000	どうぶつたちの病院 沖縄 ・南西環境研究所・野生鳥獣対策連携センター 共同企業体 ①(特非)どうぶつたちの病院 沖縄 ②(株)南西環境研究所 ③(株)野生鳥獣対策連携センター	①沖縄県うるま市前原308-7 メゾン季205号 ②沖縄県中頭郡西原町字東崎4番地4 ③兵庫県丹波市青垣町佐治94番地-2	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
29	自然保護課	令和4年度世界自然遺産普及啓発事業委託業務	令和4年4月26日	23,000,000	丸正印刷(株)	沖縄県中頭郡西原町小那覇1215番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	



環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
30	自然保護課	令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業(慶良間諸島における外来イノシシ対策)	令和4年4月27日	26,988,808	一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社島嶼生物研究所共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)島嶼生物研究所	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県名護市字呉我587番地1	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は各評価項目において評価を得られ、最低基準を上回っていたため、契約の相手方として選定した。	
31	自然保護課	令和4年度外来種対策事業(植物対策)	令和4年4月27日	21,725,000	令和4年度外来種対策事業(植物対策)沖縄環境地域コンサルタント・南西環境研究所共同企業体 ①(株)沖縄環境地域コンサルタント ②(株)南西環境研究所	①沖縄県浦添市伊祖1丁目22番3号2F ②沖縄県中頭郡西原町字東崎4番地4	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
32	自然保護課	令和4年度外来種対策事業(昆虫類・クモ類対策)	令和4年4月26日	26,180,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
33	自然保護課	令和4年度希少野生生物保護推進事業委託業務	令和4年5月11日	18,260,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市洲崎7-11	第167条の2第1項第2号	令和3年度に企画提案型プロポーザル方式で事業実施主体を選定しており、企画提案応募説明書では、事業期間は令和3年度から令和4年度までとして、あらかじめ後続する一連の契約に係る見積書等の書類を徴して評価し、相手方を選定した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
34	自然保護課	令和4年度自然環境の保全利用協定締結推進事業	令和4年6月7日	9,603,000	(株)JTB沖縄	沖縄県那覇市旭町112番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
35	自然保護課	令和4年度国立自然史博物館誘致推進事業委託業務	令和4年5月24日	23,159,000	国立自然史博物館誘致推進事業OSO共同企業体 ①(一財)沖縄美ら島財団 ②(特非)仕事人倶楽部 ③(株)沖縄環境地域コンサルタント	①沖縄県国頭郡本部町字石川888番地 ②東京都葛飾区西亀有3丁目19番17号 ③沖縄県浦添市伊祖1丁目22番3号2F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることなどから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
36	自然保護課	令和4年度ジュゴン保護対策事業委託業務	令和4年6月24日	6,795,800	ジュゴン保護対策事業一般財団法人沖縄県環境科学センター・株式会社シンク・ネイチャー共同企業体 ①(一財)沖縄県環境科学センター ②(株)シンク・ネイチャー	①沖縄県浦添市字経塚720番地 ②沖縄県那覇市壺屋1丁目25番13-101号	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は具体性のある事業計画であることから評価が高く、総合得点でも基準を満たしていたため、契約の相手方として選定した。	
37	動物愛護管理センター	犬猫收容等及び庁舎管理等の業務委託	令和4年4月1日	160,545,000	(有)ミヤギ産業	沖縄県豊見城市嘉数199-3	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ応募は1社であった(特殊業務であるため実務経験が必要不可欠)。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は特に技術力に優れていることから評価が高かったため、契約の相手方として選定した。	長期継続契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
38	環境再生課	令和4年度沖縄県地域環境センター管理運営委託業務	令和4年4月1日	20,750,000	(公財)沖縄こどもの国	沖縄県沖縄市胡屋5丁目7番1号	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により公募を行ったところ、1者から応募があった。 企画提案内容等を選定委員会において審査した結果、左の者の提案は業務手法に優れており、遂行体制や業務実績も十分であり、選定基準(満点の60%以上)を満たしていたことから、契約の相手方として選定した。	
39	環境再生課	令和4年度漂着軽石の利活用の支援等業務に関する委託業務	令和4年4月1日	6,171,000	(株)沖縄環境保全研究所	沖縄県うるま市州崎7番地11	第167条の2第1項第2号	本事業の実施にあたっては、様々な産業分野での軽石の利活用を推進するため、総合的かつ各専門分野ごとの企画能力が要求されることから、令和3年度において、公募型プロポーザル方式により令和3年度から令和4年度までの事業計画書を提示させ、選定を行うこととした。 本業務では、前年度の成果を基に業務を遂行する必要があり、同受託者に引き続き委託することで、効率的に事業を遂行することが可能となることから、令和3年度と同様の事業者と随意契約を締結した。	特命随意契約
40	環境再生課	令和4年度アガ被害対策検討事業委託業務	令和4年4月5日	3,061,300	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市宇経塚720番地	第167条の2第1項第2号	本委託業務は、植物の生理や昆虫の生態等に関する専門的な知識や高い情報収集力、関係者との調整力が要求される業務である。令和3年度の企画提案公募要領では、事業期間を令和3年度から令和5年度の3カ年を期間としており、あらかじめ令和4年度の契約に係る見積書及び企画提案書等の書類を徴して評価し、相手方を選定しているため、委託業者と契約を継続することが、最も効率的かつ円滑に業務が遂行できると判断されることから、契約の相手方として選定した。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
41	環境再生課	令和4年度緑化センター事業	令和4年4月5日	2,020,700	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当委員会は、森林資源の造成、県土の保全及び水資源のかん養並びに生活環境の緑化を図り、県民の福祉の向上に寄与することを目的に設立され、緑化活動に関する豊富な知識を有していることから、県民や県外からの緑化に関する問合せに対応する団体として適当であるため、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
42	環境再生課	令和4年度緑化木保全対策事業委託業務	令和4年4月7日	10,268,000	(株)南西環境研究所	沖縄県中頭郡西原町字東崎4-4	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により公募を行ったところ、3者から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査した結果、左の者の提案は業務手法に優れており、遂行体制や類似業務実績等の評価も高く、合格基準(満点の60%以上)を満たしていたことから、契約の相手方として選定した。	
43	環境再生課	令和4年度緑化推進運動事業	令和4年4月19日	1,738,000	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当委員会は、森林の造成、県土の保全、水資源のかん養並びに生活環境の緑化を図り、県民福祉の向上に寄与することを目的に設立された。昭和45年の設立当初から県と協力し、沖縄県植樹祭や緑化コンクールの開催、緑の少年団の育成・支援等、緑化の普及啓発を図ってきた。また、緑化推進・指導を積極的に展開するなど県の監督のもと公共的な活動を行う団体である。緑化活動に関する豊富な知識を有する同委員会と契約を行うことが適当である。	特命随意契約

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
44	環境再生課	令和4年度沖縄県CO2吸収量認証制度業務	令和4年4月27日	1,947,000	(一財)沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	同センターは、本業務で必要となる植樹活動によるCO2吸収量の調査・算定技術をもつ専門家を有し、国の類似制度(J-クレジット制度)の支援事業実施機関として唯一、平成24年度から継続して指定されている。 また、同センターは、平成24年度から同制度の実施要綱作成、CO2吸収量算定方法の検討、運用マニュアルの作成、同制度の試験的運用を受託しており、これらの成果を基に同制度が開始された。 従って、本業務に必要な科学的知見や同制度の運営能力を有しているのは同センターのみであることから、契約の相手方として選定した。	特命随意契約
45	環境再生課	令和4年度花のゆりかご事業	令和4年5月11日	1,991,000	(公社)沖縄県緑化推進委員会	沖縄県島尻郡南風原町字新川135番地	第167条の2第1項第2号	当該事業は緑化事業の経験を有し、かつ継続的に事業を実施している団体で、本事業を的確に遂行するに足る能力を有する者であることが必須である。 当委員会は各市町村、緑化・造園・観光関係団体等及び多くの個人を会員とし、県内各地域の緑化関係事業を展開している公益法人であり、本事業を適正に執行する能力を有し、緑化事業の経験を有する唯一の団体である。	特命随意契約
46	環境再生課	第2次沖縄県環境教育等推進行動計画(仮称)策定業務	令和4年5月19日	5,830,000	(株)沖縄環境経済研究所	沖縄県うるま市州崎12番地57	第167条の2第1項第2号	公募型プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、2者から応募があった。業者選定に当たっては、庁内に業者選定委員会を設置し、公正かつ適正に審査を行い、左の者の提案は最も評価が高かったため、契約の相手方として選定した。	

環境部における随意契約の実績 (令和4年度1/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
47	環境再生課	平和創造の森公園修繕工事(R4)	令和4年5月23日	3,909,180	(株)ナカソネ電省	沖縄県中頭郡西原町字幸地332番地	第167条の2 第1項第5号	<p>修繕予定である高圧引込みケーブル及び同端末部については、令和3年度実施の設備点検において劣化が確認されており、改修を推奨されている。</p> <p>停電による閉園や漏電による火災など不測の事態に備える必要があることから、同設備の早急な修繕が求められている。</p> <p>よって、以下4点を考慮の上、任意の3者を選定後、予定価格内で最安値であった左記業者と随意契約を締結した。</p> <p>1、本工事箇所は、糸満市内の沖縄県平和創造の森公園、工事内容は高圧引込ケーブル等の更新工事であり早急な対応が必要と判断されるため、当公園において、点検や工事を実施した経験のある業者であること(現地踏査や事前調査に係る日数減が可能)</p> <p>2、令和3・4年度入札参加資格者名簿に電気工事業の登録がある業者であること</p> <p>3、「一級電気工事施工管理技士」又は「第一種電気工事士」の資格を保有する業者であること</p> <p>4、令和4年4月25日時点において、指名停止期間中の業者ではないこと</p>	